



目 次

看護部だより「新採用者からのメッセージ」	1
新任・転任のご案内	2
院内コンサート	3
コラム「節電対策」	3
東日本大震災一福島第一原発事故による医療班派遣	4
お国自慢	5
夏休みみやげ	5
季節のレシピ「夏野菜のごま油和え」	6
医療安全管理室より	6
重症心身障害児(者)病棟運動会のお知らせ	6
地域医療連携室より「外科症例検討会」	6
患者数	6
外来医師担当表・特殊外来ご案内・編集後記	7

発 行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
発行責任者：長沼博文
住 所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
電 話：055-253-6131
ファックス：055-251-5597
ホームページ：<http://www.kofu-hospital.jp/>
E メール：kofu@kofu.hosp.go.jp
携帯サイト用 QR コード



「重症心身障害病棟・夏祭り」

去る7月27日、当院の重症心身障害病棟療育訓練室におきまして、毎年恒例の夏祭りが行われました。今年はあいにくの天候となりましたが、患者さんによる歌や踊り、職員有志によるバンド演奏、盆踊り、花火と、盛りだくさんの演目により職員、患者さん、地域の皆様が一体となって、楽しい時間をすごしました。(写真・文 管理課庶務係 山田 昌弘)



独立行政法人国立病院機構
甲府病院 の 理 念

理 念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

●丁寧な説明に努めます ●自己研鑽に励みます ●職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします

病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

看護部だより



3病棟・手術室新採用者のメッセージ

4月より、手術室に配属になりました角田裕子です。

3ヶ月経ち、1人で介助につける手術が増えました。手術が無事終了できるよう今後も一層頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



新人として整形外科病棟に配属となり3ヶ月経ち、患者様との関わりの中で、いつも患者様から優しさと元気を頂いています。先輩看護師から色々教えて頂きながら患者様にいつでも笑顔で安全な看護が提供できるように日々看護を学んでいきたいと思います。

(3病棟 福田 美千子)

3病棟の整形外科で働き始めて3ヶ月が経ちました。悪戦苦闘する日々ですが、先輩看護師に熱意ある指導をいただきながら、一看護師として責任を持って取り組んでいます。一歩一歩成長していく様に頑張っていきたいと思います。(3病棟 長田 あづ美)

7病棟の新人4人です！

重症心身障害病棟に勤務し始め、少しづつ一人でできることが増えてきた中でもいろいろな知識や技術を学び、習得する機会が多く、とても充実した日々を送っています。

準夜勤務や深夜勤務も始まり、まだまだ勤務についていくのに必死で分からないことばかりですが、プリセプターをはじめスタッフの皆さんが丁寧に指導してくださり、そのたびに気づくことも多く、とても良い学びとなっています。これからも学びを生かしながら日々成長できるように努めていきたいと思います。



左から：
大内 唯 矢崎 沙織
山下 ひろみ 茂手木 啓輔

新任・転任のご案内



栄養管理室長

矢吹 達雄

平成 23 年 4 月 1 日付けで、栄養管理室長として着任致しました矢吹達雄と申します。

自然豊な地で働くことを頂けることに、感謝致します。食事は、人間の生涯の全てに関わりを持つ大切なものです。『安全・安心』に重点を置き、適切な栄養管理を行うことで、入院患者様の健康維持、快復に貢献できるように努めています。また、多職種横断的なチーム医療が進む中、NSTを中心とする様々なチームの中で専門性を生かした活動を展開して行きたいと考えております。栄養に関して、疑問点、要望等がございましたら、御気軽に御相談下さい。宜しくお願ひ致します。



研究検査科・細菌血清主任

羽深 信哉

4月1日付けで水戸医療センターから転任で参りました。山梨県は河口湖付近に何度か訪れたことはあるくらいで、甲府はまったく初めての土地です。甲府に来て最初に感じたことは、温泉が多いということです。仕事での疲れも癒してくれそうなので楽しみが一つ増えました。



診療放射線技師長

藤本 幸宏

平成 23 年 4 月 1 日付で、診療放射線技師長として着任いたしました藤本幸宏と申します。単身赴任から開放されたせいか上野原市の自宅からの通勤がとても新鮮に感じています。前任地の東埼玉病院では、筋ジスや重心などの慢性疾患専門施設特有のゆったりとした時間の中での発見の連続でした。当院でもスタッフの皆様とともに医療連携をはじめ患者さまのための発見をしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



リハビリ・主任理学療法士

浅見 誠

平成 23 年 4 月 1 日付で、まつもと医療センター松本病院から転勤してまいりました浅見誠と申します。リハビリテーション科に勤務しております、よろしくお願ひします。

甲府近辺は 10 年ほど前によくバイクで通っていたのですが、最近は自転車で片道 30 分かけて通勤しています。朝は比較的涼しくさわやかなこと、道路が比較的整備されているせいか、なかなか快適です。これからも運動がてら、エコ活動に協力したいと思います。



療育指導室・主任児童指導員

和田 聰

平成 23 年 4 月 1 日付で、新潟県上越市のさいがた病院から主任児童指導員として着任しました和田聰と申します。療育指導室に所属し、重症心身障害児(者)病棟に勤務しています。自分は音楽好きですので、療育活動に音楽をいかしながら、重症心身障害児の方々と関わっていきたいと思います。よろしくお願ひします。

新任医師紹介



小児科医師

藤岡 かおる

お子さんの健康のためにお役に立てるよう努力してまいります。

専門分野：小児科一般 小児神経学

出身大学：山梨大学（平成 12 年卒）



整形外科医師

齋藤 正憲

運動器疾患の治療を通じて皆様に貢献できるよう頑張ります。

専門分野：整形外科一般

出身大学：山梨大学（平成 20 年卒）



院内コンサート



去る6月25日（土）14:00～15:30まで、当院外来ロビーにおいて香和会、北新文化協会邦楽部の皆さんによる「ロビーコンサート」が開催されました。

当院でコンサートを開催するのは約3年ぶりとなりましたが、琴や三味線・尺八等と珍しい17弦を用いた「邦楽」の演奏を聴いたり歌ったりして、入院患者さんなど約70名と共に楽しいひとときを過ごすことが出来ました。



珍しい
「17弦」
も登場



演奏風景

演奏終了後、
入院患者さ
んによる花
束贈呈



甲府病院ロビーコンサート プログラム

1. 躍進
2. 日本の小箱
 - ・かぞえうた
 - ・てんてんてまり
 - ・江戸子守唄
 - ・中国地方の子守唄
 - ・てまり唄
 - ・さくら
 - ・砂山
 - ・うさぎ
3. 六段の調べ
4. 富士
5. 琴によるポップスマドレー
 - ・いつも何度も
 - ・がけの上のボニョ
 - ・世界に一つだけの花

コラム：節電対策

電気士長 萩谷 知

甲府病院では、この夏に予想されている電力不足に備え、さまざまな節電対策を行っています。

今回は、ご家庭でも出来る簡単な節電対策をご紹介いたします。

① 家電機器の消費電力の削減

冷蔵庫については、設定を「強」から「中」に変え、扉の開閉回数を減らし、庫内に食品を詰めすぎないようにし、さらに庫内にビニールカーテンを付け冷気を逃がさない工夫をする。

テレビについては、省エネモードの設定とともに画面の輝度を下げ、必要な時間以外は主電源を切る。

エアコンについては、28℃を徹底しまでにフィルターを掃除し、室外機周辺の障害物を取り除き直射日光を避けて無理のない範囲でエアコンを消し扇風機を使う。

照明については、電球形蛍光ランプやLED電球へ切替る。

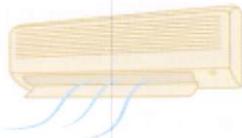
② エネルギー消費効率の高い機器の選択・購入

冷蔵庫、テレビ、エアコン、照明機器の購入に当たっては統一省エネラベルによる省エネ性能表示に留意し、省エネルギー性能の高い製品を選択する。

③ その他

契約アンペアを下げ、家族の省エネ意識を高める。

これで皆様も、暑い夏をエコに乗り切りましょう！



東日本大震災

福島第一原発事故による医療班派遣

福島県川内村での医療活動報告

庶務係長 平澤 真也

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による福島第一原発事故の発生に伴い、6月18日から6月19日の間、福島県川内村《村民体育センター》に医療チームを派遣し、医療活動を行いました。

医療チームは、医師1名、看護師2名、事務職員1名の構成です。



【右から、樋口看護師、浅川医師、藤原看護師、筆者】

目的は、国からの要請により福島第一原発事故のため避難していた住民が一時帰宅する際の、体調確認及び一時帰宅後の体調不良者への対応です。

現地は原発から半径20～30km圏内に位置し、住民の方の殆どが村内から避難していたため、とても静かでした。

しかし、いたる所に地震の爪痕が残り、全国から動員された自衛隊員や消防士、警察官、放射線の専門家、一時帰宅に備える210名以上の方が集結すると異様な緊張感が漲り、改めて事態の深刻さを思い知られました。



【防護服の着用】

一時帰宅される方は、防護服に身を固めバスで自宅に向かわれます。

当日は晴天で気温が高く、防護服の着用は脱水症状等が容易に予想され、特に高齢の方の体調が心配されました。

一時帰宅が終了すると、帰宅された方と手荷物にスクリーニングと呼ばれる放射線測定が行われます。

見慣れない防護服や特殊機器による測定、緊急時に備える除染用設備など、日常からかけ離れた現実に言葉を失いました。



【スクリーニング】

2日間の医療活動において、8名の方に診察を行いました。

幸い、重篤な方こそなかったものの、現地の方々の心労を思うと胸が痛みました。



【診察にあたる浅川医師、藤原看護師】

我々は、この貴重な経験を当院において有効に生かしていきたいと考えています。

そしてなによりも、亡くなられた方々に哀悼の意を表すと共に、一刻も早い事態の収束を願います。

お國自慢



診療放射線技師

伊藤 政之

みなさん、こんにちは。放射線科の伊藤です。今回は私の故郷、新潟県糸魚川（いといがわ）市をご紹介させていただきます。

糸魚川市は新潟県の最西端に位置しており、日本海に面しています。人口は約4万7千人、世界的にも珍しいヒスイの産地で糸魚川静岡構造線（フォッサマグナの西端）が通っています。意外と知られていませんが、1990年8月に30.8°Cという1日の最低気温の最高記録を観測したことがある暑い地域です。

そんな糸魚川の『ここがすごい』を私情を踏まえランキング形式で自慢したいと思います。

まずは第3位のB級グルメ『ブラック焼きそば』。中華麺と新潟県産のイカにイカ墨を加えて作る焼きそばで、味覚と視覚のインパクトが強く、両方が楽しめる一品です。「新潟うまさぎっしり博」のグランプリを獲得した程の実力で、とてもおいしい一品でした。イカ以外に使う具材や味付けはお店によって工夫されているので、近くにお寄りの際は食べ比べしてみてください。

続いて第2位の『ヒスイ』。日本随一の産地で、全国の縄文時代や古墳時代の遺跡から出土するいくつか



ヒスイの『まがたま』の「まがたま」が糸魚川産である事が分かっています。現在は天然記念物に指定され、ある区域では採掘出来ませんが、川から流れて海岸に打ち上げられたヒスイは採集できます。一昔前に女子大生が綺麗な石を拾ったとTV番組で鑑定してもらったところ数百万円の値が付いたという話がありました。皆さんも、糸魚川の海岸でトレジャーハントしてみませんか？



ヒスイの原石

最後に第1位の『日本初世界ジオパークの認定』です。ジオパークとは科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む一種の自然公園です。世界ジオパークはユネスコが支援する世界ジオパークネットワークへの加盟を認定された地域で、日本にはまだ4つの地域しかありません。



日本初の『世界ジオパーク』に認定された、糸魚川の雄大な自然

糸魚川で日本列島形成の歴史や地球の成り立ちを感じて、地下の岩石から宇宙まで、はたまた数十億年の過去から未来まで地球を楽しんでみませんか？

夏休みみやげ

ハワイに行ってきました。

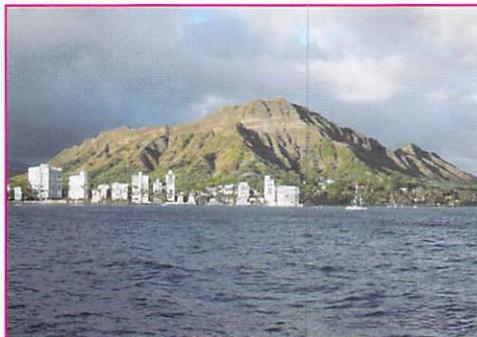
船上から見たホノルル、アロハタワー



ワイキキビーチ



船上からオアフ島、ダイヤモンドヘッド山



by K.F

好評連載第2回!

季節のレシピ

《夏野菜のごま油和え》

栄養管理室長 矢吹 達雄

★材料 [4人分]

胡瓜（1本）とまと（1個）
オクラ（4本）茗荷（2本）
ごま油（大さじ1）塩（少々）
しょうゆ（小さじ1）
白ごま（適量）



●作り方

- ① 胡瓜、茗荷は繊切りにする。
- ② とまとは一口大に切る。
- ③ オクラはヘタのまわりのガクをそぎ取り、塩少々（分量外）をまぶして板ざりをし、熱湯でさっと茹でて縦半分に切る。
- ④ 器に①②③を入れ、さらにごま油、塩、しょうゆを入れよく和えて白ごまをかける。
- ⑤ できあがり



医療安全管理室より

「よろしくお願ひします」

感染管理看護師長 藤巻 好廣

今年4月より感染管理を担当することになりました藤巻です。病院内で起きる様々な感染症から患者さんや職員の安全を守るために活動を行うICT組織として、病院全体の感染対策活動に従事しています。各病棟のリンクナースを支援し、標準予防策・感染経路別予防対策の徹底とコンサルテーション、針刺し事故による感染予防に努めています。また、医療の高度化に伴い使用薬剤の多様化など、安全な医療を提供する重要な点でもあるため、関係者の協力を得て適切な対策がとれるように活動し始めました。

重症心身障害児(者)病棟運動会のお知らせ

平成23年10月5日(水)13時～15時30分まで重症心身障害児者病棟グラウンドで「平成23年度ふれあい大運動会」が行われます。重症心身障害児者病棟の患者様120名が秋の清々しい空の下で運動を楽しめます。運動の秋です、よろしくお見学ください。



地域医療連携室より

「外科症例検討会」

7月20日水曜日19時から当院会議室において、外科症例検討会を行いました。地域の開業医の先生11名にご参加いただき、当院の外科医師から4題の症例が発表され、角田外科部長の座長のもと活発な意見交換が行われました。

演題

- ①「肝転移を有する大腸癌患者の手術例」浅川医師
- ②「高齢者脾頭部癌患者の手術例」牧医長
- ③「中心静脈ポートについて
－在宅医療においても有用なりザーバー留置」鈴木医長
- ④「当院における単孔式腹腔鏡手術」鈴木医長
詳細は次号で報告予定しております。



症例検討会の様子

◎地域医療連携室・お問合せ先

連携室直通 電話 055-240-6223
FAX 055-240-6225



業務時間 平日 午前8:30～午後5:00
担当：中澤 相山 杉本

平成23年度一日平均患者数

入院

※7月分及び年間累計は7月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	85.7	90.3	91.7	102.7									92.7
重心	119.7	120.3	119.6	119.9									119.9
計	205.4	210.5	211.4	222.6									212.6

外来

※5月分及び年間累計は5月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	256.8	272.9	254.3	270.3									263.2

外 来 医 師 担 当 表

平成 23 年 8 月 1 日現在

			月	火	水	木	金
一階診察室	外科	診察室 1	鈴木	牧	角田	鈴木	牧
		診察室 2	浅川	角田	浅川	乳腺外来 高橋	肝臓外来 鈴木
	内科	診察室 3	渡邊	10時~ 渡邊	渡邊	渡邊	渡邊
				特殊外来午後 3時~ 渡邊			
	神経内科	診察室 4	黒澤	黒澤	黒澤	呼吸器内科 菱山	黒澤
		診察室 5 午前	川口	古屋	古屋	中尾	太田
		午後					神経内科 高木
	循環器内科	診察室 6	薬袋	佐野		薬袋	薬袋
	共用	診察室 7					
	脳神経外科	診察室 8	長沼	長沼	長沼	長沼	大学医師
二階診察室	消化器内科	診察室 9		稻岡	稻岡		
		診察室 10 (肝炎ウイルス外来)	澤田	澤田	澤田		澤田
	整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩野			萩野	萩野
		2		落合	落合	落合	
		3	千賀				千賀
		4		齋藤	齋藤	渡邊	
	検査室	内視鏡	稻岡	大学医師	大学医師	澤田	浅川
		エコー 午前			腹部 検査科 心臓 薬袋		腹部 検査科
		午後				心臓 薬袋	
	小児科	1	内田	内田	加賀	久富	久富
		専門外来 1 (午後)	神経畠	神経 中村	神経 神谷	第 1・3 週 摂食 小野	代謝 内田
		専門外来 2 (午後)	フォローアップ 久富	フォローアップ 久富			
	産婦人科	1	滝澤	雨宮	高木	雨宮	滝澤
		2	雨宮	高木	第 1・3 週 雨宮 第 2・4・5 週 滝澤	滝澤	高木
		3	妊娠 助産師外来			妊娠 助産師外来	
	眼科	予約のみ 10時迄 地場	地場	地場			地場
	泌尿器科		大学医師 (予約のみ)				
	耳鼻咽喉科					矢崎	

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)

●予防接種(小児科) 毎週木曜日(完全予約制)

●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師

●乳児健診 毎週火・金曜日(完全予約制)

●人間ドック 毎週火・木曜日 脳ドック 毎週月・火曜日午後

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週木曜日の午前に高橋医師(女性)が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「肝臓専門外来」については、毎週金曜日の午前中に行っています。近親者に肝炎の方がいらっしゃるなど自分も肝炎にかかっているのでは、とご心配な方、健康診断で肝機能障害を指摘された方などは受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

◇平成 23 年度 看護職員採用試験案内 ◇

看護師採用試験は隨時行っています。

申し込み方法	*下記の電話番号に(土日休日以外)に直接ご連絡下さい。
連絡先	国立病院機構甲府病院 庶務係長 TEL: 055-253-6131 FAX: 055-251-5579

編集後記

甲府に来て初めての夏。暑い夏といわれていたが、やはり暑い。この夏を乗り切れれば、甲府の一員かな。

(検査 羽深)